

第3回日伯農業・食料対話

1 概要

- (1) 開催日：平成29年7月7日（金）（於：ブラジル・サンパウロ）
- (2) 対話での主要議題
 - ① ブラジルにおける投資・ビジネス環境の改善
 （ブラジルでの投資や事業展開にあたっての日本企業の要望を
 取りまとめ、細田政務官よりブラジル側代表に提案書を手交）
 - ② ブラジルにおける穀物輸送インフラの改善
 - ③ ブラジル日本商工会議所とブラジル農牧研究公社の
 産学連携体制の構築について共同発表
- (3) 日本食及び日系企業PRレセプション
 - ① 「日本食普及の親善大使」である小池シェフ監修による
 和牛料理や、東日本大震災復興支援の観点から福島県の
 日本酒等を提供
 - ② 日本企業をPRするブースを併設



2 出席者

日本側：細田農林水産大臣政務官、柱本大臣官房参事官、佐藤駐伯日本国大使、中前サンパウロ総領事、食品企業、商社、金融機関等計38社※の代表、JETRO、NEXI、JBIC、JICA

※ ブラジル味の素、Azuma Kirin、三菱東京UFJ銀行、戸田建設ブラジル、カンポ日伯農業開発、EBARA Industrias Mecanicas e Comercio、IHIブラジル、ブラジル日本商工会議所、イグアスコーヒー、兼松南米、ケンブリッジ・コーポレーション、キッコマン・ブラジル、MAYEKAWA DO BRASIL EQUIPAMENTOS INDUSTRIAIS、三菱商事、三井物産、Mitsui Rail Capital Participacoes、三井アリメントス、三井化学ブラジル、MNプロポリス、ナガセブラジル、NECラテンアメリカ、ニッケイ新聞、Nissin Foods、伯国日本通運、Nippon Koei LAC、日東電工、ノバアグリ、サンパウロ新聞、Shimadzu do Brasil、双日ブラジル、伯国住友商事、Terlogs Terminal Maritimo、伯国ヤクルト商工、ヤンマーサウスアメリカ、時事通信社

ブラジル側：マッジ農務大臣、ニシモリ連邦下院議員、連邦関係省（PPI局、運輸省）担当官、マラニャン州、トカンチンス州、ピアウイ州担当者及び議員等